

各 位

2025年2月10日

会社名 三菱電機株式会社 代表者名 執行役社長 漆間 啓 (コード番号 6503 東証プライム市場) 問合せ先 広報部長 山崎 江津子 (TEL 03-3218-2111)

2025 年 3 月期 第 3 四半期決算短信 [IFRS] (連結)(公認会計士等による期中レビューの完了)

当社は、2025年2月4日に「2025年3月期第3四半期決算短信[IFRS](連結)」を開示いたしましたが、四半期連結財務諸表について、公認会計士等による期中レビューが完了しましたのでお知らせいたします。

なお、2025年2月4日に発表した四半期連結財務諸表について変更はありません。

以上



2025年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2025年2月10日

上場会社名 三菱電機株式会社 上場取引所 東

コード番号 6503 URL https://www.MitsubishiElectric.co.jp/ 代表者 (役職名)執行役社長 (氏名)漆間 啓

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 山崎 江津子 TEL 03-3218-2111

配当支払開始予定日 -決算補足説明資料作成の有無:有 決算説明会開催の有無:有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益				親会社株主に帰属 する四半期純利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	4, 000, 351	5. 8	303, 555	36. 5	344, 633	38. 4	248, 094	33. 3	340, 795	8. 0
2024年3月期第3四半期	3, 782, 406	6. 1	222, 333	36. 2	249, 023	31.7	186, 097	33. 6	315, 578	62. 6

	1株当たり親会社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後 1株当たり親会社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	119. 08	119. 08
2024年3月期第3四半期	88. 51	88. 51

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計(純資産)	親会社株主に 帰属する持分	親会社株主 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	6, 234, 831	4, 043, 546	3, 910, 307	62. 7
2024年3月期	6, 167, 340	3, 866, 418	3, 739, 324	60. 6

2. 配当の状況

		年間配当金									
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合詞									
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭						
2024年3月期	_	20. 00	_	30. 00	50.00						
2025年3月期	_	20. 00	_								
2025年3月期 (予想)				30. 00	50. 00						

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 親会社株主に帰属 する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	5, 400, 000	2. 7	400, 000	21.8	430, 000	17. 5	315, 000	10. 5	151. 20	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

2025年2月4日公表の2025年3月期 第3四半期決算短信において連結業績予想の修正を行っていますが、その予想値からの修正はありません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:有

新規 1社 (社名)三菱電機モビリティ(株)

除外 1社 (社名) MDロジス(株) (旧 三菱電機ロジスティクス(株))

(注) 当四半期連結累計期間において、MDロジス(株)を株式の一部譲渡により連結子会社から持分法適用会社に変更しています。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更:無② ①以外の会計方針の変更 :無③ 会計上の見積りの変更 :無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	2, 113, 201, 551株	2024年3月期	2, 147, 201, 551株
2025年3月期3Q	37, 872, 458株	2024年3月期	58, 928, 148株
2025年3月期30	2, 083, 362, 996株	2024年3月期30	2, 102, 444, 344株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:有(任意)
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の 業績等は見通しと大きく異なることがあり得ます。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については(将 来見通しに関するリスク情報)をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	2
(2) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	5
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(要約四半期連結財務諸表における財務報告の枠組み)	
(事業の種類別セグメント情報)	
(地域別に関する情報)	
(継続企業の前提に関する注記)	
a for NV IN data false as Intri No.	
2. 経営成績等の概況	8
(将来見通しに関するリスク情報)	
3. 補足情報	9
(1) 業績概要	
(2) 部門別売上高・営業損益	
(3) 部門別受注高	
(4) 研究開発費	
(5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額	
() () () () () () () () () ()	
[独立監査人の四半期連結財務諸表に対する期中レビュー報告書]	12

1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	小九二列还加顶」	E P 1 21 E 7						\ 1 <u> </u>	· 🗆 /3 1/
科目		前年度 第3四半期累計 A 自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日		当年度 第3四半期累計 B 自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日		前年同期比			
					売上高比		売上高比	В-А	B/A
					%		%		%
売	上		高	3, 782, 406	100.0	4, 000, 351	100.0	217, 945	106
売	上	原	価	2, 667, 950	70. 5	2, 771, 032	69. 3	103, 082	104
販	売費及び	一般管理	里 費	892, 088	23. 6	951, 440	23. 8	59, 352	107
そ	の他の損益	益(△ 損	失)	△35	△ 0.0	25, 676	0. 7	25, 711	_
営	業	利	益	222, 333	5. 9	303, 555	7. 6	81, 222	137
金	融	収	益	15, 190	0. 4	16, 867	0.4	1,677	111
金	融	費	用	9, 566	0. 3	5, 436	0. 1	△4, 130	57
持	分法によ	る 投 資 禾	山 益	21, 066	0.6	29, 647	0. 7	8, 581	141
税	引 前 四 半	期 純 利	益	249, 023	6. 6	344, 633	8. 6	95, 610	138
法	人 所 得	税費	用	52, 607	1. 4	76, 810	1. 9	24, 203	146
四	半 期	純 利	益	196, 416	5. 2	267, 823	6. 7	71, 407	136
(四] 半期純利	益の帰属	禹)						
親	会 社 株	主持	分	186, 097	4. 9	248, 094	6. 2	61, 997	133
非	支 配	持	分	10, 319	0.3	19, 729	0.5	9, 410	191

(単位:百万円)

(要約四半期連結包括利益計算書)

(安小四十列)			(中位・日の口)
科目	前年度 第3四半期累計 A 自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日	当年度 第3四半期累計 B 自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日	前年同期比 B-A
四 半 期 純 利 音	196, 416	267, 823	71, 407
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失 (税 効 果 調 整 後))		
[四半期純利益に振り替えられることのない項目]			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の公正価値変動?	I 36 739	△3, 932	$\triangle 40,664$
持分法によるその他の包括利	3,601	4, 369	768
計	40, 333	437	△39, 896
[四半期純利益に振り替えられる可能性のある項目]			
在外営業活動体の換算差額	頁 71,456	68, 001	△3, 455
キャッシュ・フロー・ヘッジ(公 正 価 値 の 純 変 動 3	△172	△54	118
持分法によるその他の包括利	7, 545	4, 588	△2, 957
計	78, 829	72, 535	△6, 294
合	119, 162	72, 972	△46, 190
四 半 期 包 括 利 3	ž 315, 578	340, 795	25, 217
(四 半 期 包 括 利 益 の 帰 属)			
親会社株主持	299, 952	314, 179	14, 227
非 支 配 持	15, 626	26, 616	10, 990

(2) 要約四半期連結財政状態計算書

	科目	前年度末 A (2024年3月31日)	当年度 第3四半期末 B (2024年12月31日)	前年度末比 B-A
	(資 産 の 部) 流 動 資 産 現 金 及 び 現 金 同 等 物	3, 625, 236 765, 384	3, 636, 669 733, 975	11, 433 △31, 409
	売 上 債 権	1, 089, 871	917, 113	△172, 758
	契 約 資 産	318, 663	411, 667	93, 004
	その他の金融資産	52, 400	88, 191	35, 791
	棚卸資産	1, 253, 493	1, 335, 698	82, 205
	その他の流動資産	145, 425	150, 025	4, 600
	非 流 動 資 産	2, 542, 104	2, 598, 162	56, 058
	持分法で会計処理されている投資	265, 698	312, 070	46, 372
	その他の金融資産 有形固定資産	336, 521	329, 850 976, 665	$\triangle 6,671$
	のれん及び無形資産	962, 608 211, 864	222, 433	14, 057 10, 569
	操 延 税 金 資 産	113, 967	108, 914	$\triangle 5,053$
	退職給付に係る資産	627, 213	622, 738	$\triangle 4,475$
	その他の非流動資産	24, 233	25, 492	1, 259
	資 産 計	6, 167, 340	6, 234, 831	67, 491
	(負 債 の 部)	, ,	, ,	,
	流動負債	1, 839, 187	1, 745, 948	△93, 239
注1.	社債、借入金及びリース負債	151, 698	169, 128	17, 430
	買 入 債 務	589, 142	574, 613	△14, 529
	契 約 負 債	306, 094	325, 807	19, 713
	その他の金融負債	200, 411	152, 006	△48, 405
	未 払 費 用	340, 582	293, 961	△46, 621
	未払法人所得税等	66, 930	35, 821	△31, 109
	引 金	125, 129	110, 591	△14, 538
	その他の流動負債	59, 201	84, 021	24, 820
20.	非 流 動 負 債	461, 735	445, 337	△16, 398
注1.	社債、借入金及びリース負債	242, 938	219, 539	△23, 399
	その他の金融負債	698	698	- C 270
	退職給付に係る負債 引 当 金	150, 960	157, 332	6, 372
		3, 837 22, 264	3, 103 23, 713	△734 1, 449
	その他の非流動負債	41, 038	40, 952	
	負 債 計	2, 300, 922	2, 191, 285	△109, 637
	(資本の部)	2,000,022	2, 101, 200	2100,001
	親会社株主に帰属する持分	3, 739, 324	3, 910, 307	170, 983
	資 本 金	175, 820	175, 820	_
	資 本 剰 余 金	195, 157	186, 557	△8, 600
	利 益 剰 余 金	3, 102, 755	3, 195, 442	92, 687
注2.	その他の包括利益(△損失)累計額	363, 632	424, 464	60, 832
	自己株式	△98, 040	△71, 976	26, 064
	非 支 配 持 分	127, 094	133, 239	6, 145
	資 本 計	3, 866, 418	4, 043, 546	177, 128
	負 債・資 本計	6, 167, 340	6, 234, 831	67, 491
注1.	社債、借入金及びリース負債残高	394, 636	388, 667	$\triangle 5,969$
	うちリース負債除く残高	241, 290	240, 751	$\triangle 539$
) <u>)</u>	マのゆの万杯が火人を担け、田司をごっ			
注2.	その他の包括利益(△損失)累計額内訳	005 010	950.045	CE 700
	在外営業活動体の換算差額その他の包括利益を通じて	285, 219	350, 945	65, 726
	公正価値で測定する金融資産	78, 408	73, 564	△4, 844
	キャッシュ・フロー・ヘッジの			
	公正価値の純変動額	5	$\triangle 45$	$\triangle 50$

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前年度第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

								五・口/3/17/
						1		
科目	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 包括利益 (△損失) 累計額	自己株式	親会社株主 に帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
期首残高	175, 820	202, 888	2, 636, 136	276, 898	△52,715	3, 239, 027	124, 197	3, 363, 224
四半期包括利益								
四半期純利益			186, 097			186, 097	10, 319	196, 416
その他の包括利益(△損失) (税効果調整後)				113, 855		113, 855	5, 307	119, 162
四半期包括利益	_	_	186, 097	113, 855	_	299, 952	15, 626	315, 578
利益剰余金への振替			9, 978	△9, 978		-		_
株主への配当			△96, 949			△96, 949	△10, 370	△107, 319
自己株式の取得					△38, 216	△38, 216		△38, 216
自己株式の処分		△366			366	_		_
非支配持分との取引等		717				717	△319	398
期末残高	175, 820	203, 239	2, 735, 262	380, 775	△90, 565	3, 404, 531	129, 134	3, 533, 665

当年度第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

						,		
科目	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 包括利益 (△損失) 累計額	自己株式	親会社株主 に帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
期首残高	175, 820	195, 157	3, 102, 755	363, 632	△98, 040	3, 739, 324	127, 094	3, 866, 418
四半期包括利益								
四半期純利益			248, 094			248, 094	19, 729	267, 823
その他の包括利益(△損失) (税効果調整後)				66, 085		66, 085	6, 887	72, 972
四半期包括利益	_	_	248, 094	66, 085	-	314, 179	26, 616	340, 795
利益剰余金への振替			5, 253	△5, 253		_		_
株主への配当			△104, 316			△104, 316	△14, 156	△118, 472
自己株式の取得					△31, 293	△31, 293		△31, 293
自己株式の処分		△677	△56, 344		57, 357	336		336
非支配持分との取引等		△7, 923				△7, 923	△6, 315	△14, 238
期末残高	175, 820	186, 557	3, 195, 442	424, 464	△71,976	3, 910, 307	133, 239	4, 043, 546

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

			(単位:百万円)
	前年度	当年度	
科目	第3四半期累計 A	第3四半期累計 B	前年同期比
	自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日	自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日	B-A
	王 2023年12月31日	土 2024年12月31日	
営業活動によるキャッシュ・フロー			
四半期純利益	196, 416	267, 823	71, 407
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整			
減価償却費及び償却費	148, 511	159, 565	11, 054
減損損失	1, 439	108	△1, 331
固定資産の売廃却損益	2, 265	973	△1, 292
法人所得税費用	52, 607	76, 810	24, 203
持分法による投資利益	△21,066	△29, 647	△8, 581
金融収益及び金融費用	△5, 624	△11, 431	△5, 807
子会社売却益	_	△23, 826	△23, 826
売上債権の減少	220, 861	189, 328	△31, 533
契約資産の減少(△増加)	△83, 914	△92, 493	△8, 579
棚卸資産の減少(△増加)	△91, 849	△60, 716	31, 133
その他資産の減少(△増加)	△12, 841	△12, 528	313
買入債務の増加(△減少)	△91, 947	△21, 589	70, 358
退職給付に係る負債の増加	6, 712	8, 495	1, 783
その他負債の増加(△減少)	△46, 095	△66, 166	△20, 071
その他	△13, 813	5, 991	19, 804
小計	261, 662	390, 697	129, 035
利息及び配当金の受取	28, 494	35, 126	6, 632
利息の支払	△4, 794	$\triangle 4,659$	135
法人所得税の支払	△86, 409	△113, 026	△26, 617
営業活動によるキャッシュ・フロー	198, 953	308, 138	109, 185
投資活動によるキャッシュ・フロー	100,000	000, 100	100, 100
有形固定資産の取得	△132, 768	△146, 163	△13, 395
固定資産売却収入	1, 177	2, 662	1, 485
無形資産の取得	$\triangle 21,585$	$\triangle 20,618$	967
有価証券等の取得(取得時現金控除後)	△85, 944	$\triangle 41,490$	44, 454
有価証券等の売却収入	41, 260	31, 819	$\triangle 9,441$
子会社の売却収入(売却時現金控除後)	_	40, 966	40, 966
その他	$\triangle 1, 172$	$\triangle 1, 150$	22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△199, 032	△133, 974	65, 058
フリー・キャッシュ・フロー	△79	174, 164	174, 243
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19	174, 104	174, 240
	EO 224	1 420	A 49, 90F
社債及び長期借入金による調達 社債及び長期借入金の返済	50, 334	1, 439	△48, 895
	△9, 243	△324	8, 919
短期借入金の増加(△減少)	125, 813	△8, 861	△134, 674
リース負債の返済	△44, 483	△48, 919	$\triangle 4,436$
配当金の支払	△96, 949	△104, 316	△7, 367
自己株式の取得	△38, 216	△31, 293	6, 923
自己株式の処分		0	0
非支配持分への配当金の支払	$\triangle 9,268$	△14, 281	△5, 013
非支配持分との取引	△21	△14, 174	△14, 153
財務活動によるキャッシュ・フロー	△22, 033	△220, 729	△198, 696
為替変動によるキャッシュへの影響額	21, 849	15, 156	△6, 693
現金及び現金同等物の増減額(△減少)	△263	△31, 409	△31, 146
現金及び現金同等物の期首残高	645, 870	765, 384	119, 514
現金及び現金同等物の期末残高	645, 607	733, 975	88, 368

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(要約四半期連結財務諸表における財務報告の枠組み)

当社グループは、要約四半期連結財務諸表を株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項(ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に定める記載の省略が適用されている。)に準拠して作成しています。

(事業の種類別セグメント情報)

事業の種類別セグメント情報は、以下のとおりです。

(単位:百万円)

前第3四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日)	インフラ	インダスト リー・モビ リティ	ライフ		セミコンダ クター・デ バイス	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益 売上高									
外部顧客に対する 売上高	650, 960	1, 261, 096	1, 506, 726	54, 797	191, 529	117, 298	3, 782, 406	_	3, 782, 406
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8, 833	11, 798	12, 759	41, 570	22, 794	498, 379	596, 133	△596, 133	_
計	659, 793	1, 272, 894	1, 519, 485	96, 367	214, 323	615, 677	4, 378, 539	△596, 133	3, 782, 406
営業利益	1, 431	92, 777	95, 747	4, 977	24, 486	20, 630	240, 048	△17, 715	222, 333

(単位:百万円)

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	インフラ	インダスト リー・モビ リティ			セミコンダ クター・デ バイス		計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益									
売上高									
外部顧客に対する	780 048	1, 205, 804	1 625 061	57, 182	194, 680	128 576	4, 000, 351	_	4, 000, 351
売上高	109,040	1, 200, 004	1, 025, 001	01, 102	134,000	120, 510	4, 000, 551		1, 000, 001
セグメント間の内部	9, 136	13, 184	13, 916	43, 476	19, 417	505, 712	604, 841	△604, 841	
売上高又は振替高	9, 130	13, 104	13, 910	43, 470	19, 417	505, 712	004, 041	△004, 641	
計	798, 184	1, 218, 988	1, 638, 977	100, 658	214, 097	634, 288	4, 605, 192	△604, 841	4, 000, 351
営業利益	47, 662	64, 740	139, 649	6, 915	31, 884	43, 100	333, 950	△30, 395	303, 555

セグメント間取引は、マネジメントが独立企業間価格であると考えている価格に基づいています。報告セグメントの営業損益の算出方法は、要約四半期連結損益計算書における営業損益の算出方法と一致しており、持分法による投資利益、金融収益及び金融費用を含んでいません。

営業損益のうち、消去又は全社の項目は報告セグメントに含まれない収益及び費用です。その主な内訳は、本社機能に係る費用や土地の売却に伴う収益です。

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

(地域別に関する情報)

顧客の所在地別に分類した売上高は、以下のとおりです。

(単位:百万円)

	, , ,	連結累計期間 F 4月 1日 F12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)									
	外部顧客に 対する売上高	連結売上高に 占める割合	外部顧客に 対する売上高	連結売上高に 占める割合								
日本	1, 789, 470	47.3%	1, 899, 942	47. 5%								
北米	508, 319	13.4%	602, 317	15. 1%								
アジア	872, 038	23.1%	879, 081	22.0%								
欧州	547, 126	14.5%	538, 481	13.4%								
その他	65, 453	1.7%	80, 530	2.0%								
海外計	1, 992, 936	52. 7%	2, 100, 409	52. 5%								
連結合計	3, 782, 406	100.0%	4, 000, 351	100.0%								
北米のうち、米国	423, 141	11.2%	502, 856	12.6%								
アジアのうち、中国	399, 780	10.6%	403, 379	10.1%								

前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間において、日本、米国及び中国を除き、外部顧客に対する売上高が重要な単一の国又は地域はありません。

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

2. 経営成績等の概況

2025年2月4日に弊社オフィシャルウェブサイトおよびTDnetに掲載している「2025年3月期 第3四半期 決算説明会資料」をご参照ください。

(将来見通しに関するリスク情報)

本資料に記載されている三菱電機グループの業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあり得ます。

なお、業績等に影響を及ぼす可能性がある要因のうち、主なものは以下のとおりですが、新たな要因が発生する可能性もあります。

- ① 世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向
- ② 為替相場
- ③ 株式相場
- ④ 資金調達環境
- ⑤ 製品需給状況及び部材調達環境
- ⑥ 重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等
- ⑦ 訴訟その他の法的手続き
- ⑧ 製品やサービスの品質・欠陥や瑕疵等に関する問題
- ⑨ 地球環境(気候関連対応等)等に関連する法規・規制や問題
- ⑩ 人権に関連する法規・規制や問題
- ① 急激な技術革新や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期
- ⑫ 事業構造改革
- ③ 情報セキュリティ
- ⑭ 地震・津波・台風・火山噴火・火災等の大規模災害
- ⑤ 地政学的リスクの高まり、戦争・紛争・テロ等による社会・経済・政治的混乱
- ⑩ 感染症の流行等による社会・経済・政治的混乱
- ① 当社役員・大株主・関係会社等に関する重要事項

3. 補足情報

- (1) 業績概要
- (2) 部門別売上高•営業損益
- (3) 部門別受注高
- (4) 研究開発費
- (5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額

(1) 業績概要

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

		20						2024	年度						
	中間期	第3四半期		累計		通期		中間期		第3四半期		累計		通期計画	
売上高	25,384 (109)	12,439 (10	1) 37,8	24 (106)	52,579	(105)	26,435	(104)	13,567	(109)	40,003	(106)	54,000	(103)	
営業利益	1,358 (169)	864 (10	5) 2,2	23 (136)	3,285	(125)	1,766	(130)	1,268	(147)	3,035	(137)	4,000	(122)	
税引前当期 (四半期)純利益	1,597 (155)	892 (10	4) 2,4	90 (132)	3,658	(125)	1,767	(111)	1,678	(188)	3,446	(138)	4,300	(118)	
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	1,202 (161)	658 (10	2) 1,8	60 (134)	2,849	(133)	1,186	(99)	1,294	(197)	2,480	(133)	3,150	(111)	

(2) 部門別売上高・営業損益

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

Hbl 19970-7-16												() P		=度比・前年	- 同期比	: 単位:d	总円、%
					2023	年度		ı					2024	l年度		1	
		中間	期	第3四当	半期	累記	+	通期	朔	中間	期	第3四	半期	累記	+	通期記	計画
インフラ	売上高	4,262		2,335		6,597		10,366		4,987	(117)	2,993	(128)	7,981	(121)	11,500	(111
1277	営業損益	△84		99		14		311		170	(-)	305	(308)	476	(-)	680	(218
社会システ	売上高	1,714		950		2,665		4,313		1,814	(106)	1,077	(113)	2,892	(109)	4,500	(104
社会ノハノ	営業損益	△58		29		△29		119		6	(-)	103	(356)	110	(-)	230	(193
電力システ	売上高	1,532		825		2,357		3,462		1,813	(118)	956	(116)	2,769	(117)	3,600	(104
电力ノヘノ	営業損益	17		65		82		182		109	(637)	87	(135)	197	(240)	240	(132
防衛·宇宙	売上高	1,015		559		1,575		2,589		1,359	(134)	959	(172)	2,319	(147)	3,400	(131
システム	営業損益	△43		5		△38		10		54	(-)	114	(-)	169	(-)	210	(-
インダストリー・		8,437		4,290		12,728		17,106		8,119	(96)	4,070	(95)	12,189	(96)	16,600	(97
モビリティ	営業損益	502		425		927		1,188		440	(88)	206	(49)	647	(70)	950	(80
FAシステム	売上高	3,963		1,833		5,796		7,664		3,516	(89)	1,825	(100)	5,341	(92)	7,200	(94
TAZATZ	営業損益	523		236		760		879		234	(45)	141	(60)	376	(49)	520	(59
自動車機器	売上高	4,474		2,457		6,932		9,441		4,603	(103)	2,244	(91)	6,847	(99)	9,400	(100)
日 野 平 1 灰 1	営業損益	△21		189		167		309		205	(-)	65	(35)	271	(162)	430	(139
ライフ	売上高	10,471		4,722		15,194		20,522		10,993	(105)	5,396	(114)	16,389	(108)	21,600	(105)
J-17	営業損益	742		214		957		1,157		997	(134)	399	(186)	1,396	(146)	1,700	(147)
ビルシステ	売上高	2,964		1,587		4,551		6,255		3,188	(108)	1,689	(106)	4,878	(107)	6,500	(104
	営業損益	126		151		278		323		230	(182)	159	(105)	389	(140)	510	(157
空調·家電	売上高	7,507		3,135		10,643		14,267		7,804	(104)	3,707	(118)	11,511	(108)	15,100	(106
	営業損益	616		62		679		833		766	(124)	239	(382)	1,006	(148)	1,190	(143
ビジネス・	売上高	658		305		963		1,420		683	(104)	322	(106)	1,006	(104)	1,500	(106
プラットフォー・		36		13		49		77		42	(115)	27	(205)	69	(139)	100	(129
セミコンダクター		1,444		698		2,143		2,898		1,462	(101)	678	(97)	2,140	(100)	3,000	(104)
デバイス	営業損益	165		79		244		298		233	(141)	84	(107)	318	(130)	410	(137
その他	売上高	4,086		2,070		6,156		8,435		4,336	(106)	2,006	(97)	6,342	(103)	8,000	(95
C 4 2 IE	営業損益	127		78		206		299		114	(90)	316	(403)	431	(209)	530	(177
計	売上高	29,361	1	14,423		43,785		60,749		30,583	(104)	15,467	(107)	46,051	(105)	62,200	(102
ΗI	営業損益	1,489		910		2,400		3,333		1,999	(134)	1,340	(147)	3,339	(139)	4,370	(131
消去又は全社	売上高	$\triangle 3,977$	Δ	1,984		△5,961		△8,170		$\triangle 4,147$		△1,900		△6,048		△8,200	
ロロムへは主任	宮美損益	△131		$\triangle 45$		$\triangle 177$		△47		$\triangle 232$		△71		△303		△370	
連結合計	売上高	25,384	(109)	12,439	(101)	37,824	(106)	52,579	(105)	26,435	(104)	13,567	(109)	40,003	(106)	54,000	(103)
	営業損益	1,358	(169)	864	(105)	2,223	(136)	3,285	(125)	1,766	(130)	1,268	(147)	3,035	(137)	4,000	(122

(3) 部門別受注高

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

		2023	年度	_	2024年度					
	中間期	第3四半期	累計	通期	中間期	第3四半期	累計			
インフラ	7,464	2,584	10,048	16,053	7,087 (95)	4,730 (183)	11,818 (118)			
社会システム	2,336	1,137	3,473	5,665	2,941 (126)	1,241 (109)	4,183 (120)			
電力システム	3,121	892	4,014	5,411	2,667 (85)	972 (109)	3,640 (91)			
防衛・宇宙システム	2,006	553	2,560	4,977	1,478 (74)	2,516 (454)	3,995 (156)			
インダストリー・モビリティ(FAシステム)	3,024	1,316	4,340	5,886	3,373 (112)	1,752 (133)	5,126 (118)			
ライフ(ビルシステム)	3,330	1,492	4,822	6,451	3,549 (107)	1,610 (108)	5,159 (107)			
ビジネス・プラットフォーム	681	317	998	1,461	720 (106)	335 (106)	1,056 (106)			
セミコンダクター・デバイス	1,678	582	2,261	3,072	1,365 (81)	750 (129)	2,116 (94)			

⁽注)「インダストリー・モビリティ」セグメントのうち自動車機器事業、「ライフ」セグメントのうち空調・家電事業、及び「その他」については、 受注生産形態をとらない製品が多く、受注規模を金額で示していません。

(4) 研究開発費

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

						() 110-111	及尾 前干问别比	十匹. 图 17. 70
		20234	年度			2024	年度	
	中間期	第3四半期	累計	通期	中間期	第3四半期	累計	通期計画
連結合計	1,071 (104)	553 (105)	1,625 (105)	2,218 (104)	1,112 (104)	570 (103)	1,683 (104)	2,350 (106)
売上高比	4.2	4.5	4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	4.4

⁽注) 製造原価に計上している開発費を含めています。

(5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額

			2023年度		2024年度				
		中間期	第3四半期	通期	中間期	第3四半期	第4四半期計画		
期中平均	米ドル	143円	146円	145円	152円	154円	155円		
新中平均 レート	ユーロ	155円	159円	158円	166円	164円	160円		
1.	人民元	19.9円	20.3円	20.2円	21.2円	21.3円	21.0円		
	連結	売上増	売上増	売上増	売上増	売上増			
為替変動の	生和	約660億円	約320億円	約1,640億円	約840億円	約270億円			
売上高への	内米ドル	約190億円増	約80億円増	約490億円増	約290億円増	約110億円増			
影響額	内ユーロ	約300億円増	約110億円増	約610億円増	約200億円増	約30億円増			
	内人民元	軽微	約30億円増	約90億円増	約120億円増	約50億円増			

独立監査人の四半期連結財務諸表に対する期中レビュー報告書

2025年2月10日

三菱電機株式会社

執行役社長 漆間 啓 殿

有限責任 あずさ監査法人 東京事務所

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 袖川 兼輔

指定有限責任社員 公認会計士 石黒 之彦業務執行社員

監査人の結論

当監査法人は、四半期決算短信の「添付資料」に掲げられている三菱電機株式会社の2024年4月1日から2025年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(2024年10月1日から2024年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(2024年4月1日から2024年12月31日まで)に係る要約四半期連結財務諸表、すなわち、要約四半期連結財政状態計算書、要約四半期連結損益計算書、要約四半期連結 包括利益計算書、要約四半期連結持分変動計算書、要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び要約四半期連結財務諸表に関する注記事項について期中レビューを行った。

当監査法人が実施した期中レビューにおいて、上記の要約四半期連結財務諸表が、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項(ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に定める記載の省略が適用されている。)に準拠して作成されていないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に準拠して期中レビューを行った。期中レビューの基準における当監査法人の責任は、「要約四半期連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

要約四半期連結財務諸表に対する経営者及び監査委員会の責任

経営者の責任は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項(ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に定める記載の省略が適用されている。)に準拠して要約四半期連結財務諸表を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない要約四半期連結財務諸表を作成するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

要約四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき要約四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項(ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に定める記載の省略が適用されている。)に基づき、継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における執行役及び取締役の職務の執行を監視することにある。

要約四半期連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した期中レビューに基づいて、期中レビュー報告書において独立の立場から要約四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に従って、期中レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の 期中レビュー手続を実施する。期中レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監 査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、要約四半期連結財務諸表において、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項(ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に定める記載の省略が適用されている。)に準拠して作成されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、期中レビュー報告書において要約四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する要約四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、要約四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、期中レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・要約四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成 基準第5条第2項(ただし、四半期財務諸表等の作成基準第5条第5項に定める記載の省略が適用さ れている。) に準拠して作成されていないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。
- ・要約四半期連結財務諸表に対する結論表明の基礎となる、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、要約四半期連結財務諸表の期中レビューに関する指揮、監督及び査閲に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査委員会に対して、計画した期中レビューの範囲とその実施時期、期中レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記の期中レビュー報告書の原本は当社(四半期決算短信開示会社)が別途保管しております。
 - 2. XBRLデータ及びHTMLデータは期中レビューの対象には含まれていません。